

# 中学3年生 社会 2学期中間テスト予想問題

A 人権・日本国憲法編 | 目安時間 45分 満点 50点

解答欄の枠や下線は設けず、考えや答えを書き込みやすい余白を確保しています。記述問題では、指定語句を必ず用いて答えましょう。

## 1 現代社会と人権

1. 子どもの数が減り、高齢者の割合が増えていく社会の変化を何とといいますか。漢字で答えなさい。【2点】
2. 国境を越えて、人・もの・情報・資本などの結び付きが強まることを何とといいますか。カタカナで答えなさい。【2点】
3. 日本国憲法が、一人ひとりをかけがえのない存在として大切にする考え方を何とといいますか。【2点】
4. 基本的人権は無制限に認められるものではなく、他者の人権や社会全体の利益との調和が求められます。この考え方を何とといいますか。【2点】
5. 次のア～ウを、それぞれ「平等権」「自由権」「社会権」から選び、答えなさい。【3点】
  - ア 法の下での平等が保障されること
  - イ 職業を選ぶ自由が保障されること
  - ウ 健康で文化的な最低限度の生活を営む権利が保障されること
6. 日本国憲法は、国の政治の基本となる最も上位の法です。このことから、日本国憲法を何とといいますか。【2点】
7. 日本国憲法で、国の政治のあり方を最終的に決める権利をもつのは誰ですか。【2点】
8. 日本国憲法の三つの基本原理をすべて答えなさい。【3点】
9. 戦争の放棄、戦力の不保持、交戦権を認めないことを定めた日本国憲法の基本原理を何とといいますか。【1点】
10. 日本国憲法が施行された年月日を答えなさい。【1点】
11. 次のア～ウを、国民の三大義務としてすべて答えなさい。【3点】
  - ア 子どもに普通教育を受けさせる義務
  - イ 勤労の義務
  - ウ 納税の義務
12. 「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を何とといいますか。【1点】
13. 自分の考えや意見を、文章・絵・演説・報道などで表す自由を何とといいますか。【1点】

14. 本人の許可なく、住所・病歴・購入履歴などの個人に関する情報を公開されない権利を何といいますか。 【1点】
15. 国や地方公共団体が保有する情報について、国民が公開を求めることができる権利を何といいますか。 【1点】
16. 医療を受けるかどうかや、将来の生き方などを自分で決める権利を何といいますか。 【1点】
17. Aさんは、深夜に大音量で音楽を流し続けています。近所の人は眠ることができず、困っています。このとき、Aさんの自由が制限される理由に関わる、日本国憲法上の考え方を答えなさい。 【1点】
18. 日本国憲法を改正するためには、国会でどのような賛成が必要ですか。簡潔に答えなさい。 【3点】
19. 国会による憲法改正の発議後、改正を最終的に承認するのは誰ですか。 【1点】
20. 日照、騒音、大気汚染などの問題と関わり、良好な環境の下で生活することを求める権利を何といいますか。 【1点】

## 2 資料を読み取る問題

---

次の資料を読んで、21～23に答えなさい。

**21. 資料が保障している人権を何とといいますか。 【1点】**

すべて国民は、法の下に平等であって、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない。

**22. 資料の内容に最も関係するものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。 【1点】**

- ア 選挙権の年齢を18歳以上とすること
- イ 性別を理由に就職で不利な扱いをしないこと
- ウ 騒音を出さないようにすること
- エ 裁判を受けること

**23. 資料が示す考え方が大切な理由を、「差別」という語句を用いて30字程度で書きなさい。 【4点】**

### 3 記述問題

---

24. 日本国憲法が、国民の基本的人権を保障している理由を、「国家権力」という語句を用いて40字程度で書きなさい。 【5点】

25. 「公共の福祉」を大切にしながら人権を保障する必要がある理由を、具体例を一つ挙げて40字程度で書きなさい。 【5点】

## 解答・採点の目安

記述問題は、内容が同じ趣旨であれば、表現が異なっても正答として扱います。

| 番号 | 解答・採点の目安               |
|----|------------------------|
| 1  | 少子高齢化                  |
| 2  | グローバル化                 |
| 3  | 個人の尊重                  |
| 4  | 公共の福祉                  |
| 5  | ア：平等権 イ：自由権 ウ：社会権      |
| 6  | 最高法規                   |
| 7  | 国民                     |
| 8  | 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義     |
| 9  | 平和主義                   |
| 10 | 1947年5月3日              |
| 11 | 教育を受けさせる義務、勤労の義務、納税の義務 |
| 12 | 生存権                    |
| 13 | 表現の自由                  |

## 解答・採点の目安（つづき）

| 番号 | 解答・採点の目安                                                                                 |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 14 | プライバシーの権利                                                                                |
| 15 | 知る権利                                                                                     |
| 16 | 自己決定権                                                                                    |
| 17 | 公共の福祉                                                                                    |
| 18 | 衆議院・参議院の各議院で、総議員の3分の2以上の賛成                                                               |
| 19 | 国民                                                                                       |
| 20 | 環境権                                                                                      |
| 21 | 平等権                                                                                      |
| 22 | イ                                                                                        |
| 23 | 例：性別や出身などを理由とした不当な差別をなくし、だれもが尊重される社会にするため。<br>採点：差別をなくす趣旨【2点】、個人の尊重に結び付けている【2点】          |
| 24 | 例：国家権力によって国民の自由や権利が不当に制限されないようにし、一人ひとりを守るため。<br>採点：「国家権力」【1点】、権力の制限【2点】、人権保障の目的【2点】      |
| 25 | 例：深夜の大音量の音楽は、本人の自由であっても近所の人生活を妨げるため、一定の制限が必要である。<br><br>採点：具体例【2点】、他者への影響【2点】、制限の必要性【1点】 |